

STAGE+を楽しむ(189)(HP 収載)
—アルゲリッチのヴェルビエ音楽祭—

1. 始めに

前報(188)に引き続き、STAGE+のマルタ・アルゲリッチのヴェルビエ音楽祭の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は STAGE+のマルタ・アルゲリッチのヴェルビエ音楽の演奏を選びました。

ポートレイツ

マルタ・アルゲリッチ, ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団, ガーボル・タカーチ・ナジー
ソリスト:

マルタ・アルゲリッチ (ピアノ)

演奏:

ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団

指揮:

ガーボル・タカーチ・ナジー

曲目:

ヨーゼフ・ハイドン 交響曲 第104番 ニ長調 Hob. I:104 《ロンドン》

ガーボル・タカーチ・ナジー指揮ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 作品19

マルタ・アルゲリッチ (ピアノ)

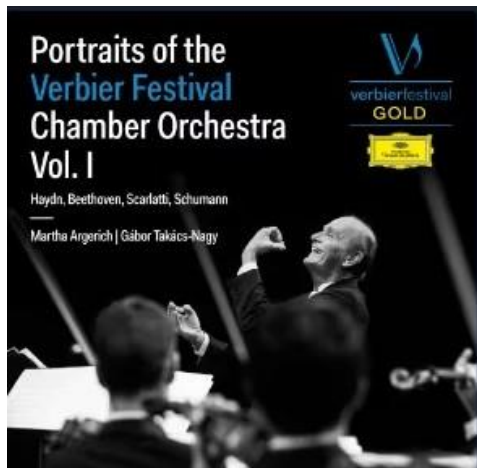
ガーボル・タカーチ・ナジー指揮ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団

ドメニコ・スカルラッティ ソナタ ニ短調 K.141

マルタ・アルゲリッチ (ピアノ)

ロベルト・シューマン 交響曲 第3番 変ホ長調 作品97 《ライン》

ガーボル・タカーチ・ナジー指揮ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。

ハイドンの交響曲第104番《ロンドン》は、お馴染みの曲で軽快な表情の曲です。ベートーヴェンのピアノ協奏曲第2番は、これもお馴染みの曲で、少しアップテンポ気味のアルゲリッチのピアノが煌びやかに進行します。

スカルラッチェのソナタニ短調は、アンコール曲のようで、小粋な小品です。

シューマンの交響曲第3番《ライン》は、これもお馴染みの曲で、シューマンの交響曲らしいスケール感のある曲で勇壮な演奏が展開されます。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用した結果、交響曲もピアノ協奏曲もピアノソナタもそれぞれのライブ収録アルバムの味わいを出しています。

以上